

平成29年度  
補正予算

# 大衡小学校 体育館改修 実施計画に 741万円

6月定例会

一般会計総額  
42億1,932万円  
(7,932万円の増額補正)

## 追加の主なもの

- ・イノシシ被害対策補助金  
.....44万円
- ・AED設置事業費(1階口ビー・大衡城)  
.....69万円
- ・大衡小学校体育館改修実施設計  
.....741万円
- ・ゲートボール場改修  
.....84万円
- ・企業内保育施設設置促進事業補助金  
.....100万円
- ・農業経営体育成補助金  
.....300万円



大型機械で省力化



改修が待たれる小学校体育館



捕獲されたイノシシ

**答** 認可外保育所の認可に向けた調整に対する補助金。

**問** 保育対策総合支援事業費補助金とは。

**答** 床・トイレの改修、内装の模様替えに係る調査設計費である。

**答** 村内の事業所が企業内保育施設を設置すると150万円、村外だと100万円の補助である。

**問** 大衡小学校体育館の改修事業の内容は。

**問** 企業内保育施設設置促進事業補助金とは。

## 主 な 質 疑

6月定例会は、7日から9日までの3日間にわたり開かれました。村長提出議案が、農業委員の選任同意12件、専決処分の承認7件、条例の改正が7件、平成29年度各種会計補正2件、議員提出の委員会条例改正1件、意見書の提出1件、そのほか繰越計算書が4件報告されました。一般質問は7人の議員が登壇しました。10ページから16ページに掲載しております。



広がる子育て支援

# 6月定例会

## 平成28年度 予算繰越

### 一般会計ほか 4億3,515万円を繰越

会計別	事業額	翌年度繰越額
一般会計	7億7,610万円	3億5,121万円
下水道会計	9,595万円	5,144万円
介護保険	162万円	162万円
宅地造成	4,685万円	3,088万円

● 予算の繰越とは  
歳出予算の経費のうち、年度内に支出が終わらない見込みのあるものは、翌年度に繰り越して使用ができます。この経費を繰越明許費と呼びます。  
繰り越しを行う場合、首長は翌年度の5月30日まで繰越計算書を作成し、議会に報告しなければなりません。

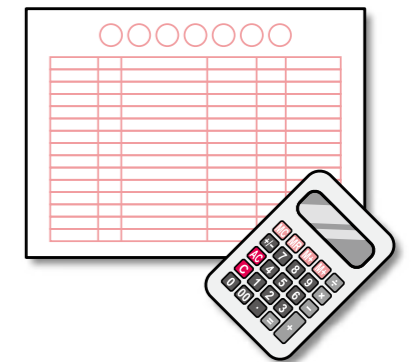


大瓜南側線（七峰荘付近）

## 平成28年度 専決処分

### 一般会計ほか 3会計の補正

会計別	補正額	予算額	
一般会計	△1,982万円	44億3,329万円	
特別会計	国民健康保険	△416万円	6億195万円
	介護保険	△382万円	5億3,731万円



## 意見書の提出

### 「日本政府に核兵器禁止条約 のため行動を求める意見書」

提出先:内閣総理大臣、総務大臣、外務大臣

## 委員会 報告

### ○特別委員会の開催状況

平成27年6月の第1回委員会開催以降、平成29年6月までに20回開催

### ○特別委員会の決定事項

法規定以外の執行部付属機関への委員就任の制限

### ○現在調査・審議中の案件

議員定数・報酬について

3月14日（火）	委員会の互選に関することについて
	議員定数・報酬に関することについて
4月20日（木）	常任委員会の所管・意見について
	議員定数について
5月29日（月）	議員報酬について
	議員定数について
6月27日（火）	議員報酬について
	広報広聴常任委員会への付託案件について

## 議会活性化特別委員会 中間報告

## 農業委員の任命同意について

議案	氏名	行政区	賛成数	反対数	結果
同意第2号	八鍬 光	衡上	12	0	同意
同意第3号	遠藤 政彦	衡中	12	0	同意
同意第4号	遠藤あけみ	衡下	11	1	同意
同意第5号	浅野 一郎	大瓜上	12	0	同意
同意第6号	伊藤 正夫	大瓜下	12	0	同意
同意第7号	鈴木 俊一	駒場	12	0	同意
同意第8号	竹下 隆悦	大森	12	0	同意
同意第9号	小川 豪	奥田	12	0	同意
同意第10号	千葉 悦子	蕨崎	12	0	同意
同意第11号	只野 一	松原	11	1	同意
同意第12号	関内 秀樹	衡東	11	1	同意
同意第13号	細川美奈子	衡上	10	2	同意

農業委員会に関する法律が改正され、村長から農業委員の任命について同意が求められ、無記名投票の結果全員同意されました。

# みなさんの声を 聴かせてください

## 住民と議会との懇談会

### 「議員定数・議員報酬に ついての意見交換会」

議会を村民の皆様により身近な、開かれた存在とするため、議員が直接出向き、議会活動状況を報告し、村民の方々の議会に対する要望を聞く機会として「住民と議会との懇談会」を開催します。

今年度は、「議員定数・議員報酬」を主なテーマとして、今後の大衡村議会の基本的問題についてご意見をお聞きしたいと考えています。

なお、村政全般の質問・ご要望もお受けします。

#### ◇懇談会の日程◇

月 日	【1班】行政区・担当議員		【2班】行政区・担当議員	
7月31日(月)	衡 上	小川 宗寿	駒 場	高橋 浩之 石川 敏 佐々木春樹 文屋 裕男 山路 澄雄 小川ひろみ
8月1日(火)	大 森	佐藤 貢	大 瓜 上	
8月2日(水)	松 原	早坂 豊弘	奥 田	
8月3日(木)	衡 中	細川 幸郎	衡 東	
8月4日(金)	衡 中 北	遠藤 昌一	衡 下	
8月7日(月)	大 瓜 下	佐々木金彌	衡 中 東	
8月8日(火)	ときわ台	細川 運一	蕨 崎	

※開催時間：午後7時00分～8時30分（各地区集会所）  
どなたでも、どの会場にでも自由に参加できます。

# 各委員会の 構成メンバーが 変わりました

議員の発議によって  
議会委員会条例が改正され、  
常任委員会の名称、所管課、  
構成が変更になりました。

平成29年6月～平成31年4月

### 産業教育常任委員会

**委員長** 早坂 豊弘  
**副委員長** 文屋 裕男  
**委員** 細川 幸郎  
高橋 浩之  
佐々木金彌  
小川ひろみ

**所管課**  
・産業振興課  
・都市建設課  
・農業委員会  
・教育委員会

### 総務民生常任委員会

**委員長** 山路 澄雄  
**副委員長** 石川 敏  
**委員** 佐藤 貢  
佐々木春樹  
小川 宗寿  
遠藤 昌一

**所管課**  
・総務課  
・企画財政課  
・住民生活課  
・税務課  
・健康福祉課  
・会計室

### 広報広聴 常任委員会

**◎委員長** 小川 宗寿  
**副委員長兼分科会長** 高橋 浩之  
**分科会長** 小川ひろみ  
**副分科会長** 佐藤 貢  
**委員** 石川 敏  
早坂 豊弘  
細川 幸郎  
山路 澄雄

**分科会**  
・佐々木春樹  
・文屋 裕男  
・遠藤 昌一

### 議会運営委員会

**委員長** 佐々木春樹  
**副委員長** 細川 幸郎  
**委員** 早坂 豊弘  
小川 宗寿  
山路 澄雄  
小川ひろみ

**議員** 石川 敏

**宮城県後期  
高齢者医療広域  
連合組合議会**



◇一般質問とは

定例会ごとに、村長や教育長などの執行機関に対し、事務の執行状況や将来の方針などについて、所信や疑問を質すこと、あるいは報告や説明を求めることを言います。

一般質問

7名の議員が登壇

質問者一覧表

- 佐々木春樹
  - 塩浪地区の文化遺産にスポットを
- 石川 敏
  - 公園の維持管理と利用者負担の在り方について問う
- 佐藤 貢
  - 村長の施政方針について問う
- 小川ひろみ
  - 待機児童対策の取り組みは
  - 健康増進施設を整備する考えは
- 山路 澄雄
  - 村出資の「万葉まちづくりセンター」の現状を問う
- 佐々木金彌
  - イノシシ被害予防の対策を
- 小川 宗寿
  - 学校給食費の全額免除を

※会議録は議会事務局・ホームページで閲覧できます。

議会を傍聴してみませんか

皆さんが選んだ議員がどのような質問・発言をしているのか、村の執行部がどのような施策を行おうとしているのか、是非議場で傍聴してみませんか。

お問合せ先:大衡村議会事務局  
 ☎345-6030  
 ✉gikai@village.ohira.miyagi.jp

次の定例会は  
**9月5日(火)**  
 からの予定です

障害者福祉施設の 全員協議会 整備について

平成29年4月6日

社会法人「みんなの輪」の理事長（吉武洋子氏）から大衡村に新しく開設される障害者福祉施設の概要、運営方針について説明がありました。

◇多機能型通所施設整備◇

項目	H29.2	H29.3	H29.4	H29.5	H29.6	H30.1	H30.2	H30.3
補助金内示	●							
土地使用貸借契約	●							
補助金交付申請・交付決定	●	●						
入札		●	●					
工事請負契約			●					
建築確認申請				●				
建築工事				●	●	●		
利用者説明会(継続的開催)					●	●	●	
事業所指定申請・指定決定						●	●	
開所・供用開始								●

質疑

- Q: 一人暮らしの方を最後まで看取れるような施設も必要と思うが。
- A: そのような施設にしたい。
- Q: 災害時の福祉避難所の設置の考えは。
- A: 施設のフロア半分を障害者の避難場所と考えているが、迅速に対応できるスタッフの確保が課題である。

大瓜中山地区に係る土地交換について

平成29年6月7日

平成6年3月議会において、村有地と民有地の土地交換の議決がなされていましたが、その後、村で土地の分筆も交換も行われないうままです。交換した面積については当時の議決時の面積であり、等価による交換で、下記のとおり。

- ①村から相手方へ (合計2筆)  
 大瓜字中山45-162、同中山45-164 合計51,107㎡
- ②相手方から村へ (合計1筆)  
 大瓜字中山45-77 20,443㎡



石川 敏 議員

## 公園の管理と経費負担のあり方は利用者負担も検討していく

**村長** 平成28年度実績では達居森と牛野ダム周辺公園が330万円、万葉クリエイトパークはパークゴルフ場を含み6250万円の経費がかかっている。利用者の使用料は、牛野ダムキャンプ場は炊事場の水道料金が9万8千円、万葉クリエイトパークは、パークゴルフ場の入場料は指定管理者の株万葉まちづくりセンターの収入になるため村には入っていない。

**議員** 村で管理している公園はほとんど無料で利用できることもあり、万葉クリエイトパークや牛野ダムキャンプ場などには年間通して村外から大勢の方が訪れている。各公園の維持管理には多額の経費がかかっているが利用者からの使用料収入はいくらか。

**村長** 牛野ダム公園や万葉クリエイトパークの管理については、作業委託している方々と協議のうえ今後の維持管理について方策を検討していく。

**議員** 牛野ダム公園は地元の衛生組合に清掃業務を委託しているが、キャンプ場の利用協力金や、万葉クリエイトパークは駐車料金などを検討すべきではないか。

**村長** 各公園の維持管理には毎年多額の経費がかかっており、年次的に施設の老朽化対策も進める必要があり、今後費用はかさんでいくことが予測される。施設を管理していくためには一部利用者負担も必要ではないかと考えている。

**議員** 公園の利用者負担はごく少額であり、ほとんどが村費負担となっている。もっと適切な利用者負担のあり方を考えるべきではないか。



賑わう牛野ダムキャンプ場

**議員** パークゴルフ場や万葉クリエイトパークには毎年大勢の方々が訪れているが、村への経済効果はどのようになっているか。

**村長** パークゴルフ場交流館や万葉おおひら館では公園の利用者増に比例して地場産品等の売り上げが伸びている。農産物は村内の生産出荷者の販売収入にもつながっている。



佐々木春樹 議員

## 塩浪地区の文化遺産にスポットを現時点では難しいが研究したいと思う



文化遺産が集中する大衝城周辺

**議員** 平林地区と中心市街地の市街化区域の編入が見送られたが、村としてどのように取り組むのか。

**村長** 平林地区は未利用地が残っており、中心市街地区域は事業化のめどが立たず、集团的優良農地の関係機関との調整等の問題から、今回の市街化編入は見送られた。しかし、住民の生活利便性の向上を図り、本村の魅力を高める上で、当該地は国道4号及び県道大衝落合線、大衝仙台線が接続する交通利便性の高い立地条件であることから、引き続き検討が必要と考えている。また、既存の市街化区域と地区計画区域内の未利用地も、現状を把握しながら土地利用が促進される政策を講じていく。

**議員** 旧幼稚園舎の再利用に対して様々な要望提案があったが進展は。

**村長** 旧幼稚園舎の再利用については、平成29年4月に副村長や教育長、関係する6名の課長で構成する庁内検討委員会を設置し、現地視察を行い、委員会を開催した。

**議員** 旧幼稚園舎再利用の委員会の審議内容は。

**村長** 様々な要望を含め、検討をしたが、結論は出ていない。これから何度となく内部委員会を開き、骨子ができた場合に、住民を含めた委員会で審議していく方向で考えている。

**議員** 平林地区には、大衝城、大衝八幡神社等文化遺産がある。一体的に総合公園として整備しては。

**村長** 総合公園化については、八幡神社を含めた土地を公園にできた場合は、展望のよいすばらしい公園になると思うが、当該地は民有地のため所有者の方々のご協力や、財源確保等、多くの課題が想定され実現は難しいと、現時点では思っている。

**議員** 公園整備は多くの課題があることは事実だが、所有者や近隣住民を巻き込んだ検討を求める。

**村長** 将来的にはそのような構想も必要ではないかと思う。関係している方々の意向なども踏まえ研究していきたいと思う。



小川ひろみ 議員

# 待機児童対策の取り組みは 企業内保育施設で受け入れする



元気な子ども達（万葉にこここ保育園）

**議員**  
社会全体の「子育て力」が低下したと言われているが、子育て中の女性を支える保育施設は絶対に必要である。現在、大衡万葉こども園、にこここ保育園は定員を超えている状態である。ときわ台南の分譲も始まることから、今後の推移をどう分析しているか。

**村長**  
ときわ台南の分譲開始に伴い、子育て世代の転入がどのように推移していくかを、よく見極めていく必要がある。

**議員**  
待機児童解消に向けた取り組みは。

**議員**  
村民の一人一人が自分の健康は自分で守るという意識を持って、積極的な疾病予防、健康増進に取り組めるような支援は、今後のまちづくりにかかせない。健康増進施設を整備する考えは。

## 健康増進施設を 整備する考えは 将来的に施設の誘致で考える

**村長**  
住民の健康づくりを実現するために、各種事業を展開してきた。生活習慣病予防対策としても、必要性は認識しているが、現時点での事業整備は困難である。将来的に施設の誘致等も必要があると考えている。

**村長**  
国・県の企業内保育施設への補助制度の趣旨で、村内児童が入所できる地域枠定員を設定した。新たな企業内保育施設に対する助成制度を設ける考えである。トヨタ東日本大和工場内に40人規模の企業内保育所が10月に開設される予定。地域枠内で受け入れてもらうよう補助をしていく。

**議員**  
待機児童を発生させないための課題と方策はあるか。

**村長**  
保育士の待遇改善、確保が必要である。認可外保育所が認可保育移行を目指す事業所に対する助成。



佐藤 貢 議員

# 村の活性化につながる施策を 農業・商工業が基本



アスパラ収穫祭（岩手県金ケ崎町）

**議員**  
昨年12月、本村では初めての岩手県金ケ崎町との友好交流都市協定が締結された。金ケ崎町とは共通したものが多く、これからも幅広い分野において友好関係をさらに推進していく必要があると思うが、これまでの交流内容と今後の交流見通しについて問う。

**村長**  
両町村の新年会においての交流、金ケ崎桜祭りや、アスパラ収穫祭に出席している。今後は、区長会の研修、8月開催の金ケ崎町夏祭りへ万葉まつり実行委員会や商工会などの関係者も視察を予定しており、これからも相互交流を図っていく。

**議員**  
村では割増し商品券発行事業として、8月から販売予定されているが、それも含まれさらに商工会との連携を図り村内での消費拡大につながる施策を講じる必要があると思うが。

**村長**  
現在村内には商店街が形成されている地区はなく、個人商店など小規模事業者が点在している状況にあり、集客効果の向上は見込めないのが現状である。なお、割増し商品券発行事業については継続して実施していきたい。

**議員**  
万葉クリエートパークや自然公園等へ毎年大勢の観光客が来場しているが、管理、安全面での体制は十分か。

**村長**  
施設の安全対策強化のため、公園長寿命化計画を策定しており、国の交付金を活用しながら保全改修を行っている。

また、遊具等の施設点検については、専門家による定期点検を行うなど事故防止に努めている。

**議員**  
大衡村が活力のあるまちづくりを進めていくためには、商工業や農業の活性化も大事だと思うが村長の考えは。

**村長**  
農業が疲弊すれば、それを取り巻く商工業の発展もない。活性化の基本は農業の健全化にあると認識している。



佐々木金彌 議員

# イノシシ被害の予防対策は ワイヤーメッシュ防護柵等で対処



ワイヤーメッシュ防護柵設置状況

**議員** 他町で実施しているワイヤーメッシュ防護柵の助成は実施できないか。

**村長** イノシシは繁殖力が強く個体数は確実に増加しており、21市町村が重点区域とされているが、県が効率的な対策を講ずることを要望していききたい。

**議員** 県など広域で対策を考える必要があると思うが。

**議員** また、電気柵の購入経費の助成制度もある。

**村長** 平成23年に被害が報告されてから拡大しており、平成28年は24頭が捕獲されている。村では有害鳥獣捕獲隊による箱わなや、くくりわなを設置し、駆除を実施してきた。

**議員** 大衡村におけるイノシシの被害状況と対策を問う。

**議員** 補助内容等も今後PRし知らせていく。

**村長** 熊の出没は毎年報告されており、すぐに無線放送で注意を喚起し人的被害が生じる場合は緊急捕獲を行い未然防止に努めていく。重機等での農地の復旧は農業環境整備支援事業で助成する。

**議員** 熊などの被害や対策はどう考えるか。

**議員** 熊の出没は毎年報告されており、すぐに無線放送で注意を喚起し人的被害が生じる場合は緊急捕獲を行い未然防止に努めていく。

**村長** 今年の2月に西部3地区から防護柵の設置の要望があり、県に鳥獣被害防止総合対策交付金での設置費の補助申請中で、防護柵と杭が全額助成される予定である。

**議員** ただ年間に5km分の助成であり、どの地区から実施するかは未定である。



山路 澄雄 議員

# 「万葉まちづくりセンター」の 改革を求める 日々改革をすすめていく

**議員** 取締役、監査役等の役員の方々は商工関係者や営業や事業者としての経験も無く、問題があると考えられる。

**議員** 代表取締役（社長）には前副村長が就いているが、元役員職員の「ハラスメント事件」の責任をとって辞任した方が、いまだにその職にとどまっている。「まちづくりセンター」の改革のため前副村長を社長としている現在のあり方を変えて、新しい人材の起用を考

**議員** 平成29年4月1日現在の従業員数は役員を除いて72名であり、そのうち大衡村在住者は48名である。求人

**議員** 「万葉まちづくりセンター」の社員採用の状況と社長以下の幹部役職者の就任について現況報告を求める。

**村長** 平成29年4月1日現在の従業員数は役員を除いて72名であり、そのうち大衡村在住者は48名である。求人

**議員** 大郷町では改革の努力を続けているが、村長の考えを聞く。

**議員** また議会特別委員会を年に複数回開き、振興公社の社長、関係職員を出席させ、公社の決算や運営について説明を受けている。

**議員** 大郷町では改革の努力を続けているが、村長の考えを聞く。

**議員** 副村長イコール「まちづくりセンター」の社長とは考えていないが、前副村長が社長に就いていることに違和感を持っている。

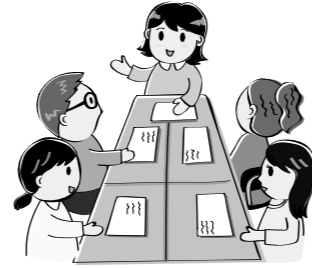
**議員** 平成17年に設立されてから現在まで改革がなされていない。人事のあり方が問題であると指摘する。



万葉・おおひら館

# 常任委員会 Report

広報広聴



調査年月日：平成29年6月14日

## 岩手県金ケ崎町議会との懇談会 (金ケ崎町役場)



### 議会の概要

昭和30年：町村合併による新町誕生時議員定数42名  
 昭和31年：一般選挙から大選挙区制議員定数26名  
 昭和42年：議員定数22名に条例制定  
 平成15年：議員定数20名に条例制定  
 平成19年：議員定数18名に条例制定  
 平成24年：議員定数16名に条例制定  
 段階的に議員定数を削減し報酬については現状維持

### ◎懇談会の内容

- 印刷業者へ直接原稿や校正内容を持ち込み打ち合わせをしている
- 町民議会や中学校議会を取り入れている
- 議会中継を設備改修も前提で検討中である
- 町政調査会で制約がない状況で審議されている
- 地区懇談会を2班編成で実施（平成27年出席者111名）
- 議会広報（一般質問自己評価）でレーダーチャートにて評価している
- 議員（若手後継者）の成り手がいない

### ◎調査を終えての所感・感想

平成15年岩手県町村議会広報コンクール入選を初め全国コンクール最優秀賞とこれまで数多くの実績がある。  
 編集から発行まで最短一ヶ月と短く、議長もレイアウトに手をかけ、編集にあっている。  
 スケジュール短縮にもさまざまな工夫がされており、本村でも導入を検討していきたい。

## 給食費全額免除にしては 事業を精査しながら検討する



小川 宗寿 議員



小学校給食風景

議員

全国では55市町村、県内では七ヶ宿町だけが全額免除を実施している。  
 本村の小中学校では現在一部減免しているが、子育て支援や少子化対策のために、すべての児童生徒へ給食費全額免除をしてはどうか。

村長

平成28年度では717万減免しているが、全額免除となると2375万円になり、1700万円の持ち出しが増えることで、全額免除も検討したが、実現には至らなかった。

教育長

市内の子育て支援検討委員会でも話題となったが、老朽化した給食センターの改修やICT機器整備などの課題もあり、実施には至らなかった。

議員

今年から入学祝金等新規事業が始まっているが、公平性・平等性の観点からいえば、一時金よりも子育て期間に平等に行き渡る全額免除を検討すべきではないか。

村長

全額免除も視野に入れた子育て支援を前向きに検討して来たが、時期尚早との意見もあり、今回は取り入れなかった。要望があれば財政状況を確認しつつ、今後も検討していく。



調査年月日：平成29年5月17日

調査年月日：平成29年5月15日

## 小中一貫教育の現状について (色麻町立小中一貫校 色麻学園)



### 施設の概要

平成26年4月開校  
 総事業費22億600万円  
 ・小中学校共同スペースの設置  
 職員室や多目的ルーム、図書館  
 ・ゆとりある学習環境の整備  
 木材をふんだんに取り入れた校舎  
 内や教室へのエアコン設置

### ◎調査を終えての所感・意見

- 9年間を通して児童生徒の成長を多くの教員の目で把握し、各学年の特質や一人ひとりの個性、関心などに沿った効果的な教育ができ、連続性、持続性のある学習維持、生徒指導、進路指導等ができる。
- 大人数の学校生活により、児童生徒の豊かな人間関係や社会性の維持が期待できる。
- 小、中学校教員の日常的な交流と連携により、互いの実践的指導力の向上ができる。また、小学校での教科担任制等、学力向上に直結する指導体系が可能になる。

## 旧小学校校舎の再活用について (国立音楽院宮城キャンパス：加美町)



### 施設の概要

平成29年4月創立  
 学科数：9学科  
 (ヴァイオリン製作、ピアノ調律ほか)  
 定員：全学科合わせて60人  
 高卒大卒の他に社会人でも入学できる。

### ◎誘致に至るまでの流れ

- 平成25年3月 跡地等利活用検討委員会を設置
- 平成26年3月 加美町立上多田川小学校閉校
- 平成29年1月 小学校の改修工事完成
- 平成29年4月 国立音楽院宮城キャンパスとして開校

### ◎調査を終えての所感・意見

廃校となった小学校の校舎を再活用し、食堂のスペースをオープンカフェのようなコミュニティスペースにして、地元の方々との交流を図れる場にした。  
 地元産品を使った給食の導入も検討しており、地域と一体化した学校であると感じた。  
 また、町では学生を対象に商品券の支給、家賃の助成、卒業後のサポートといった支援策を講じており、定住対策の視点からも参考になった。

## その他の 所管事務調査

### ◎村内誘致企業状況について

CKD株式会社	今後の大衡村への立地計画
本社：愛知県小牧市 資本金：110億1,600万円 売上高：881億1,700万円 従業員数：3,594名 国内工場：愛知県3工場、三重県1工場	立地場所：第二仙台北部中核工業団地内 敷地面積：36.351㎡ 投資額：約65億円 従業員数：約100名（5年後まで） 竣工時期：平成31年2月予定

### ◎おおひら万葉こども園・万葉にこにこ園入園状況について(平成29年4月1日現在)

- おおひら万葉こども園入園児童数  
定員225名に対し243名（5歳児以外は定員を上回っている）  
※定員の2割増しまで受入可能であり、待機児童は無し
- 万葉にこにこ園入園児童数  
定員12名 入園児童12名

## その他の 所管事務調査

- ◎ 災害時におけるLPガスの供給等に関する協定（3月13日）  
● 締結先：宮城県LPガス協会、くろしおLPガス協議会
- ◎ 高齢者等地域見守りへの取り組みに関する協定（4月7日）  
● 締結先：JAあさひな
- ◎ 包括連携協定（4月20日）  
● 締結先：日本郵便株式会社吉岡郵便局、同新仙台郵便局

調査年月日：平成29年7月11～13日

調査年月日：平成29年7月4～6日

## 村内誘致企業状況について



### CKD株式会社本社・春日井工場

#### 企業の概要

1943年 4月2日設立  
精密機械の製造販売をしている。創業当時は航空機の製作（零戦）に携わった技術力の高さを生かし、薬（錠剤・カプセル等）の梱包材や、気体、液体の制御装置を製作している。

#### 所感

広域的に工場を建てることで、事業の安定化を図りたいとのこと。更に長期的には宮城工場での生産力アップを進めて、工場拡大も考えているとの説明を受けた。雇用、その他の面でも期待したい。

## 三重県多気町

### 6次産業化への取り組み

#### まこの店

2002年10月26日に地元相可高校食物調理科生徒が運営する調理実習施設。地産地消をねらいとしたレストランである。オープンキッチンの中で調理することで、食の安全、安心を考えている。高校生には接客、販売、経理も自分たちで行う。更に調理師免許も取得し、就職率が99.7%と高い。



多気町勢和図書館

### 社会教育について

#### 多気町勢和図書館

図書館でのイベントの開催、親子のふれあい、日本一の読書量の中で読解力が育まれ、子供達の学力向上にもつながる。小学校5校、中学校2校にそれぞれ図書館司書を配置している。その給与は町からすべて支出している。

## 移住・定住促進の空き家対策

### ◇町の人口・世帯・空き家の状況◇

	平成7年	平成17年	平成27年
人口	25,158人	23,995人	21,538人
世帯数	6,379世帯	6,670世帯	6,560世帯
高齢化率	20%	26%	30%
空き家数			739戸

※住宅の10%が空き家

#### 空き家対策

空き家等対策の推進に関する法律に基づき、「越前町地域ぐるみによる空き家対策の推進に関する条例」を制定（平成28年1月）  
・空き家利活用検討委員会による基本方針の検討  
・特定空家の解体代執行～国県補助  
・移住・居住体験施設～モハーージュ、ラフーラ（移住者：6組8名）

#### 所感

条例を制定しての空き家、移住者対策に地域総ぐるみで安心・安全な地域社会に取り組んでいる。

## 福井県越前町



移住・二地域居住体験施設（モハーージュ）

## 予約型乗合タクシー

### 滋賀県彦根市



運営主体：湖東圏域公共交通活性化協議会  
構成市町：彦根市、愛荘町、豊郷町、甲良町、多賀町  
圏域人口：15万6千人

#### 愛のりタクシー

彦根市と周辺各町を結ぶ15路線  
年間利用者数 3万2千人  
料金2段階（450円、900円）予約者のみ乗車可  
利用者運賃以外は運行市町が負担（年間約5千万円）

#### 所感

圏域住民の日常生活の足として役立っている。運行回数が増えると市町の財政負担が増加するので、乗合率の向上が課題。

議会を傍聴しよう!!



大瓜上地区  
蜂谷 稔 さん

私の議会傍聴のキッカケはあの「セクハラ」事件から。議会は村長の不信任案、そして可決。次に村長は議会の解散。「W選挙」村では何が起きているのか知りたかった。それには議会の傍聴しかないと思いました。

2年前の臨時議会から先月の定例会まで、一般質問を中心に傍聴してきました。全国的なニュースになって以来、議会で各議員の村長・執行部への質問、村長の答弁。何度か興味深く傍聴してきましたが、議会は法廷ではありません。質問、答弁繰り返し聞きましたが、今だモヤモヤしたままです。何年後かの司法の判断を待ちましょう。

今まで傍聴した中で各議員の地区住民の依頼事、村民の生活上のための質問、高齢者・子供達の支援等、地域に密着した問題をいろいろ調査し、一般質問。本当に頭が下がります。

本会議、委員会での活動、予算議案の決議、村長執行部へしつかり切り込んで約束を取り付けてほしいです。皆さんもご自分の大事な一票を投じた議員がどんな質問をしているか、村長はどんな答弁をしているか。一度見て聞いた方がいいと思います。議員さんは傍聴人が多いと緊張し張り切って質問できると思いません。みんなで議会を傍聴しましょう!!

## 大衡村和太鼓教室

受講者代表 狩野 勝彦 さん

平成25年にスタートした大衡村和太鼓教室は今年5年目を迎えます。30名程のメンバーが現在の持ち曲をさらに磨きながら、そろそろ3曲目にチャレンジしたいと毎週金曜日の練習に励んでおります。

メンバーは募集中。興味のある方はいつでもどうぞ。特に成人男性が手薄です。教室での形は今年度限りで、

次年度からは自主運営になることが決定しています。今後、皆さんに愛される和太鼓チームになれるように活動していきたいと思っておりますので、応援よろしくお願いします。



## 輝く村びと



和太鼓教室集合写真

## あがき

暑中お見舞い申し上げます。

6月定例会において、各種委員会が再編されました。

構成メンバーが変わったの初めての発行です。研修・研究を重ねて、広報分科会一丸となり住民の皆様の手にもしてもらい、見てもらえる広報づくりに精進したいと思えます。(小川ひろみ)

### 大衡村議会

#### 広報広聴常任委員会

委員長 小川 宗寿

広報分科会

分科会長 小川ひろみ

副分科会長 佐藤 貢

委員 石川 敏

委員 早坂 豊弘

委員 細川 幸郎

委員 山路 澄雄

発行責任者

議長 細川 運一

